

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 は、してはいけない「禁止」の内容です	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 水場使用禁止
 は、必ず実行していただく「強制」の内容です	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

警告

故障・異常時には、ただちに使用を中止するそのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがのおそれがあります。

- ◆コードの電源プラグが変形・変色・破損している。
- ◆コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- ◆コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ◆本体からこげ臭いニオイがする。
- ◆ガードや本体が変形している。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼する。

周囲の人が注意する。やけどのおそれあり

次のような方がお使いのときは、特に注意する

- ◆乳幼児・皮膚感覚の弱い方・お年寄り・ご病人
- ◆自分で操作できない方・深酒をされた方
- ◆疲労のはげしい方・ぬむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方



電源プラグのほりやごみを定期的に取り

湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用して定格をこえると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



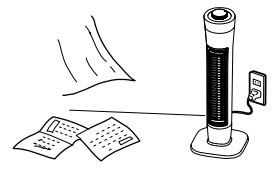
電源は、交流100Vを使用する。また、電源プラグはコンセントの奥まで確実にさし込む

火災・感電の原因となります。



燃えやすい物の近くで使用しない

カーテンの近くや、机の下など周囲を囲まれた場所で使用しない。火災のおそれがあります。



コードを乱暴に扱わない

コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、むすんだりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。

コードが破損し、火災・感電の原因となります。



コードが傷んだときは使用しない

コードや電源プラグが変形・変色・損傷している、コードの一部や電源プラグがいつもより熱い、コードを動かすと通電したりしなかったりする。また、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。



長時間同じ部位を暖めない

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。



電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない

過熱して、火災や感電の原因となります。



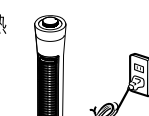
危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。



コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因となります。



就寝中は使用しない

寝具などが触れると火災の原因となります。



異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。感電や異常動作してけがをすることがあります。



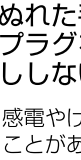
改造しない。また、修理技術者以外の人には、分解や修理をしない

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社の「お客さま相談室」にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

感電やけがをすることがあります。



注意

必ず電源プラグを持って抜く 感電やショートして発火することがあります。

お手入れは本体がさめてから。また、電源プラグを抜いてから行う 感電ややけどの原因となります。

移動や持ち運びのときは注意する。 本体を移動する際は、取っ手を持って移動する。使用後しばらくは本体上部・前面、ガードなどの高温部に触れない。

使用しないときは、電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

乾燥など他の用途に使用しない 過熱して発火することがあります。

衣類などを掛けない 過熱や火災の原因となります。

ペットの暖房用に使用しない ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。

毛足の長い敷物や座ぶとんなどの上で使用しない 本体が不安定となり、火災の原因となります。

通電中はヒーターを直接見つめない

ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えよくありません。

高温部に触れない 使用中や使用後しばらくは本体上部・前面、ガードなどの高温部に触れない。やけどの原因となります。

浴室や屋外で使用しない

感電やショート・発火の原因となります。

水やお茶などをこぼさない 万一こぼれたときは、過熱・感電のおそれがありますのでただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください

各部のなまえ

正面

電源つまみ

反射板

ヒーター

ガード 着脱式

※ガードを固定してあるテープは輸送時に外れを防止するためのものです。取り外してからお使いください。

本体操作部

電源つまみ

取っ手

お願い

※取っ手に無理な力を加えたり、乱暴に取り扱わないでください。※変形したり、損傷して、折れるおそれがあります。

ボール式転倒OFFスイッチ(内蔵)

本体が倒れたり、傾くと通電を停止します。

電源コード

※電源コードは、たばねて使用しないでください。過熱して、火災や感電の原因となります。

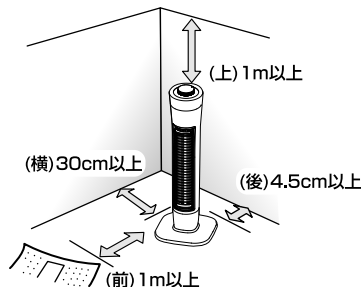
電源プラグ

背面

使いかた

使用場所と取り扱いについて

- 右図のように周囲から離して使用してください。
- 洗濯物の下で使用しないでください。また本体の上に洗濯物などをのせないでください。
- 倒したり、落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本体の上に乗ったり、もたれたりしないでください。
- 使用中や使用後しばらくは、本体上部・前面、ヒーターや反射板、ガードが高温なので、やけどに注意してください。
- 熱に弱い材質の床面は変色、ヒビ割れ、そり返りなどが発生することがあります。またほこりやたばこの煙などで変色することもあります。保護のため熱に強いマットなどを敷いてください。



【消防法 基準適合】

消防法で周囲から離す距離が決められています。

他の機器との併用について

本体の近くにファン（扇風機）など、他の機器を置いて併用しないでください。火災事故につながります。

本製品は、お部屋全体を暖めるものではありません。局部採暖器具としてご利用ください。

使いはじめは十分に換気してください。

初めてのご使用の際、煙やにおいが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、煙やにおいが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。

1 本機を平らな場所に置く。

- 本体のそばに紙、布等燃えやすいものがないことを確認してください。

注意

- 必ず壁から30cm以上離して設置する。
- ヒーター部の正面1m以内には物を置かない。

2 電源プラグをコンセントにさし込む。

警告

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実にさし込む。
- 15A以上のコンセントを単独で使用する。
- コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。発火・発煙の原因となります。

3 電源つまみを右に回してONに合わせる。

注意

使用中や使用後しばらくは、本体上部・前面・ガードなどの高温部に触れない。

電源つまみは中途半端な位置で止めない。

4 使用後は電源つまみを左に回してOFFにする。

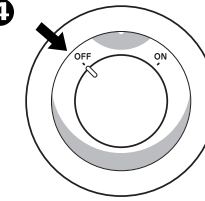
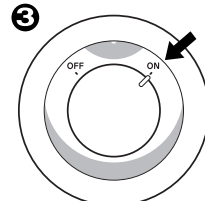
- 運転を停止します。

5 電源プラグを抜く。

- 外出時や使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コンセント(交流100 V)

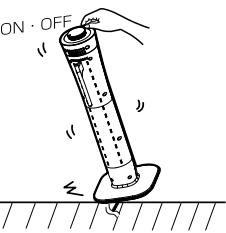
電源プラグ



知っておいていただきたいこと

ボール式転倒OFFスイッチについて

- 本体を揺らしたり、振動を加えると、内部でカチカチと音がし、一時的に通電しないことがあります。これは、転倒OFFスイッチが動いたもので、異常ではありません。
- 壁などに立て掛けたり、傾斜の大きい床面で使用しないでください。必ず、水平な場所でご使用ください。



サーモスタットについて

- 本体が異常温度になると、電源が自動的にオフになります。本体が冷えると通電しますが、安全のため、以下の手順に従って操作してください。
 - 1.電源つまみを左に回してOFFにします。
 - 2.そのままの状態で放置し、本体表面が完全に冷えたことを確認します。
 - 3.電源つまみを右に回して電源をONにし、通常通りに操作します。
- 本体が通常の温度に冷えるまで、本体は作動しません。

ニオイについて

- 使い初めは十分に換気をする。初めてご使用になるときは、煙や塗料のニオイなどが出ることがあります。ご使用にともない出なくなりますが、煙やニオイが出た場合は十分に換気をしてご使用ください。
- また、次シーズンに初めて使用になるときもニオイが出ることがあります。(ヒーターに付着したホコリなどがこげるためです。)

音について

- 通電開始時や通電終了後、しばらく本体より音が出ることがありますが、これは本体の温度膨張および収縮による音で故障ではありません。
- 通電中「ジー」と音がすることがあります。これはヒーターが熱によりわずかに振動する音で、故障ではありません。
- 本体をゆらしたり、持ち運ぶときなどに「カタカタ」と音がすることがあります。これはヒーター取り付け部のあそび(構造上のすきま)によりヒーターが動くためで、故障ではありません。

